



ア
ン
ダ
グ

ドリ
リ
ム

精神汚染

DOJIN
R18
成人向け

18歳未満の
購入・閲覧禁止





シヤララ隊長が
行方不明になってから
早数週間

その間
シヤララ隊長のことを
思わない日はなかった



シヤララ隊長…
どうかご無事で…

まさか
その願いが
最悪の形で
訪れようとは

わたしは
思ってもみなかった





青の護衛隊の
鍛錬所…？

ここは…

夢の中にしては
妙にはつきりして…

まるで
現実のような…

！
ここはキミの
精神世界

まあ夢と
解釈してもらっても
間違いではない



また会えたな
ソラ：

毎晩私の事を
思ってくれたのか？
とても嬉しいよ

私も早く
キミに
会いたかったぞ

シャララ隊長！



…でも姿が…
おかしい

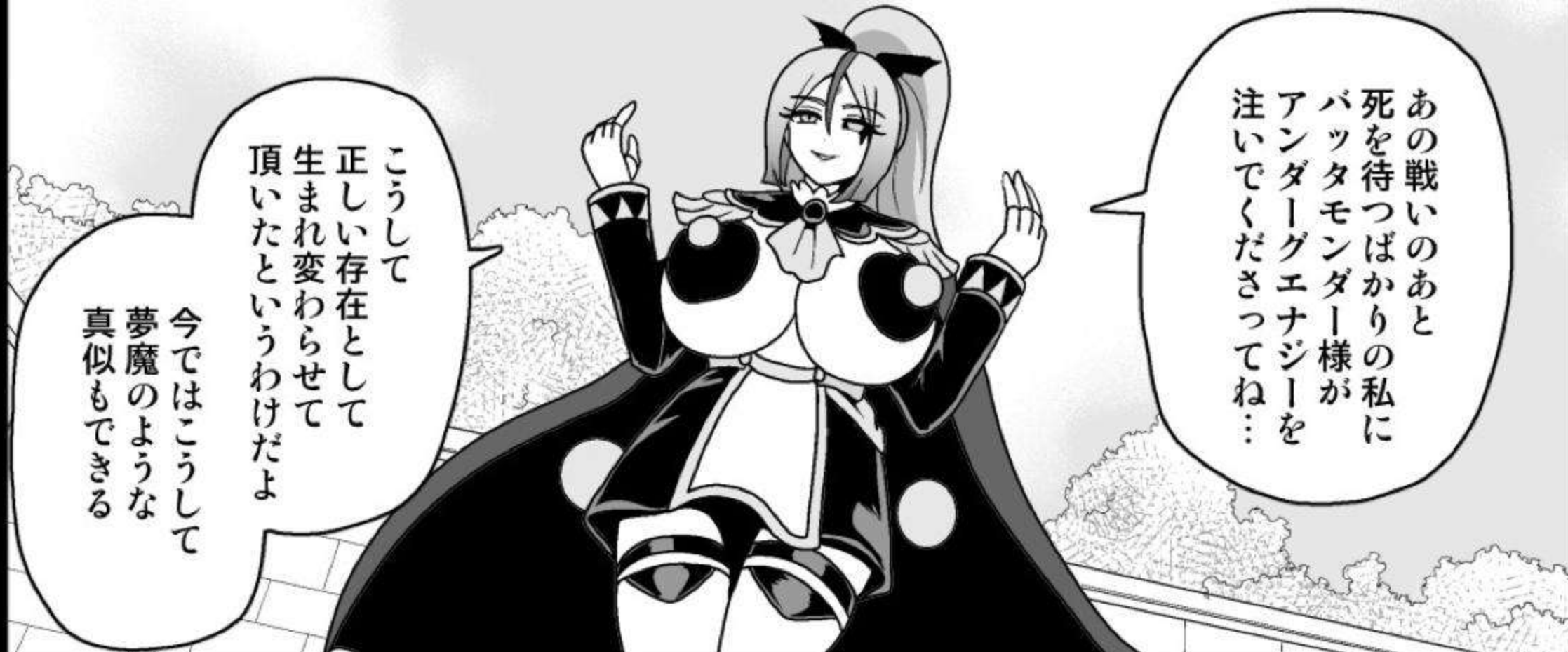
…その姿は

まるで…



そうだ…ソラ
私はランボーグとして
生まれ変わったのだよ

ズズ



あの戦いのあと
死を待つばかりの私に
パツタモンダイ様が
アンダーグエナジーを
注いでくださってね…

こうして
正しい存在として
生まれ変わらせて
頂いたというわけだよ

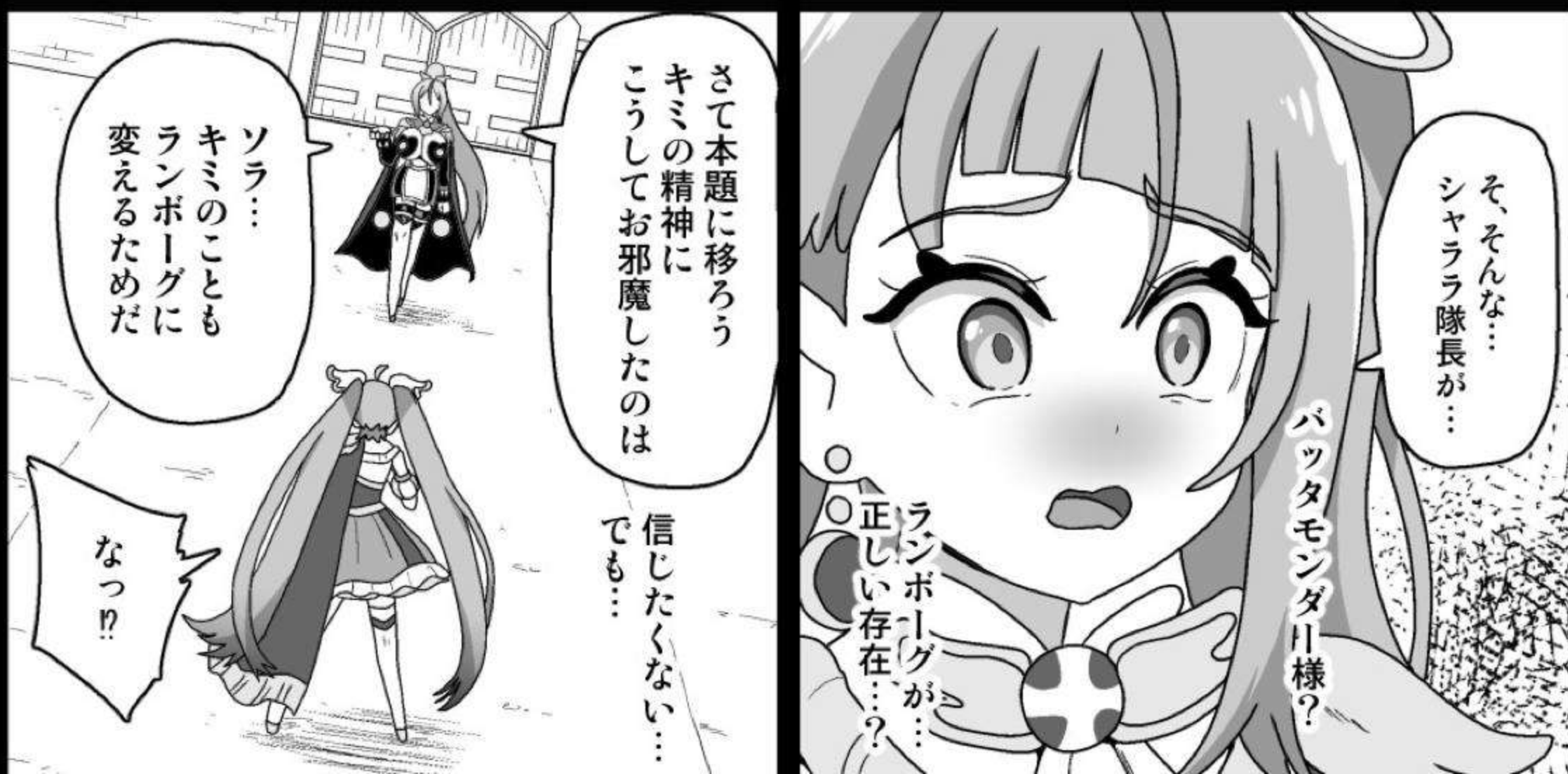
今ではこうして
夢魔のような
真似もできる



生まれ変わる際
頭の中にあつた
正しくないモノは
すべて排除したが

キミとの思い出は
今も鮮明に
思い出せるよ

だからそんなに
悲しい顔を
しないでくれ…



そ、そんな…
シヤララ隊長が…

パツタモンダイ様？

ランボーグが…
正しい存在…？

さて本題に移ろう
キミの精神に
こうしてお邪魔したのは

信じたくない…
でも…

ソラ…
キミのことも
ランボーグに
変えるためだ

なっ！



救いに来たんだ
あの森で助けた時と
同じように

ズッ……

護るべきは
滅びの定めにある
スカイランド
などではない……
アンダーグ帝国
なのだ



直感で
わかる……

キミ……いや
キミ達は
力の使い道を
間違えている
しつかりと
正さねばな



わたしは
ヒーローガール
です!

目の前にいるのは
あのシヤララ隊長だつて

アンダーグ帝国なんか
手なんか貸しません!
シヤララ隊長こそ
目を覚ましてください!

おやおやおや……
悲しいぞ……
ソラ……

愚かにも齒向かった私に
慈悲を掛けて
くださった方々が
間違っているとしても…？

散々卑劣な手を
使ってきた
アンダーグ帝国が
慈悲深いなんて…

シヤララ隊長…
すっかり洗脳されて
しまっている…

私とましろさんの技で
浄化して元に戻せる…？
でも…

シヤララ隊長は
都合よく洗脳されて
しまっているだけです！

こうして再会できたのも
アンダーグ帝国の
ご慈悲の賜物…
違うかソラ？

今ここに存在するのは
アンダーグエナジーの
お陰に他ならない…

アップドラフト
シヤイニング…
だったか？

私の体は
アンダーグエナジーと
深く関わって
いるからな

救うどころか
消し飛ばすリスクも
あるんじゃないか？

試す勇氣は
あるのか？
ソラ…

な、何故
それが…

ここはキミの
心の中だぞ？

おっと無駄だ
この夢からは
醒めることはできない

…まさか!

そう…スカイランドの
愚かな王と王妃を
眠らせたあの呪いを
キミにかけている

諦めて
楽しもうじや
ないか

うあああああ!
いやああああ!
入って…くる…

そ、そんな…

液体のような
気体のような…
なんて不気味さ…

くわっ
カッ
ッ

まずは通常の
アンダーグエナジーから
試してみよう

本来は人間には
注入できないが
精神へ直接ならば
どうかな?

これが
アンダーグ
エナジー…

くうっ!

ギッ
ッ



どうだソラ？
まんこから
沁みてきているか？
その唇から
具合を聞かせてくれ…
ふふふ…

完全に異物…
こんなの
体に入るわけがない！！

身体が
拒絶してるのが
わかる…

ズッ
ズッ



ふふざけないで
ください！

こんなモノ
ゼツタイに
受け入れない！

私は…
悪い奴らの手先に…
ランボーグなんか

ズッ…

ズッ…

ゼツタイに
なりません！

ズ
ゴ



!?

はは…残念
やはり人間には
注入できないらしいな

お腹から
抜けて
出て行った？

注入され浸透した私は
奇跡の存在なのかも
知れない

ならば
奇跡を起こしても
不思議ではない

な、何を
言ってる…



私の体液はな…ソラ…
人間に浸透する
アンダーグエナジーで
構成されているんだ

人ロケ

!?

もし『普通』のが
浸透しても…
私はこっちを
使うつもりだったよ…

え？



な、何コレ…

シヤララ隊長の
唾液から
私の中に
何か入ってくる…!

んんん!!
!?!

くっくっ

くっくっ

んんん!!
!?!

んんん!!
!?!

さっきの冷たくて嫌な感じのとは全然違う...

アングラーグエナジーなのに心地良い...

どんだん染み込んでくるっ...
にゅるる

それに染み込むたびに頭の中と身体がバチバチして...

ふうっ...
変な声が出ちやう...

ふむっ♡
んんっ♡

ダメ...
こんなの受け入れたら...

んええっ♡

このまま注がれたらランボーグになつちやう...

キスひやめてくらひやいっ...
シヤララ隊長っ♡
あえっ♡ひやめへえええ♡

じわ...

ご覧の通り私のアングラーグエナジーには浸透する際にとっても強い快感を与える特性があるんだ

キス...ダメ...
拒まなきやダメなのに...

気持ちよくてペロ突き出しちやう...

キミにこれを与える日を心待ちにしていたよソラ...

ダメ…

ダメです…

ちゅるちゅる

何がダメなんだ？
聞かせておくれ…
このシヤララに…

ああ…ソラ
可愛いよ…♡

かぶっ♡

んおあっ♡

いいぞソラ
それでいい
抵抗などせず
受け入れろ

だら

あれ…？
何がダメ
なんだっけ…

もう…わから…ない…

ダメなのにつ…♡
止まらないっ♡
シヤララ隊長との
キスが止まらないっ♡

んんんーっ！

シヤララ

んんんーっ！

あ、頭の中が…
バチバチ…して…
ダメ…

かつて己が正義に
盲目的になつてはならず、
考え続ける必要がある

などと
私はキミに
言ったことが
あったね…

す

あれは訂正するよ
ソラ…

アンダーグ帝国こそが…
アンダーグ帝国のみが正義
何も考える必要など無い…

アンダーグ帝国のみが
正…義…
はい…シヤララ隊長…

了解…
しまし…た

ふふ…

いいぞソラ
脳はすっかり
ランボーグ化したようだな

あああ…

あ…

あ…

あ…

ズ
ズ
ズ

キラキラ

スガッ

アキヤ...

あ...

あ...

はは

あ...

晴れ渡って
忌々しかった
心象風景も
我らが暗黒の世界に
近づいてきた

だが肉体の
変化が微弱だ

あんっ

ずさ

つん

む...

キラキラ

この忌々しい
輝きは...

まったく
小賢しい

なるほど
プリキュアの力が
免疫のように抵抗し
邪魔をしているのか...

プリキュアとなれば
スカイランドで
村娘を変えたようには
いかんか...

しかし脳は変わったのだ
体も時間の問題
更にエナジーを注ぐまで





アンダーグ帝国
より賜った
こいつの出番だな

母乳もたっぷり
トツピングして…

さあ
啜えろソラ…

もがっ♡

カッ
ホッ

ああ…ソラの
可憐な唇に
我がちんぽが…



もっと口を
大きく…そうだ



抗っている
プリキュアのカも
今完全に染め上げて
やるからな…ソラ…

そしてキミを
完全なる
ランボーグに
変えてみせる…

んふっ♡

ぶもっ♡

ランボーグに変えるという
目的すら建前に思えてくる…
わたしはずっと…



おいっ♡



ソラとこうして
ミタかつタ…♡



うおおおおっ♡

想像しただけで
達しシマイそうだ



おっ♡

うおおっ♡

美しいキミなら
さぞ美しいランボーグへと
生まれ変わるだろう…



出すぞっ♡
出すぞおお♡

ワタシの
ソラ…♡

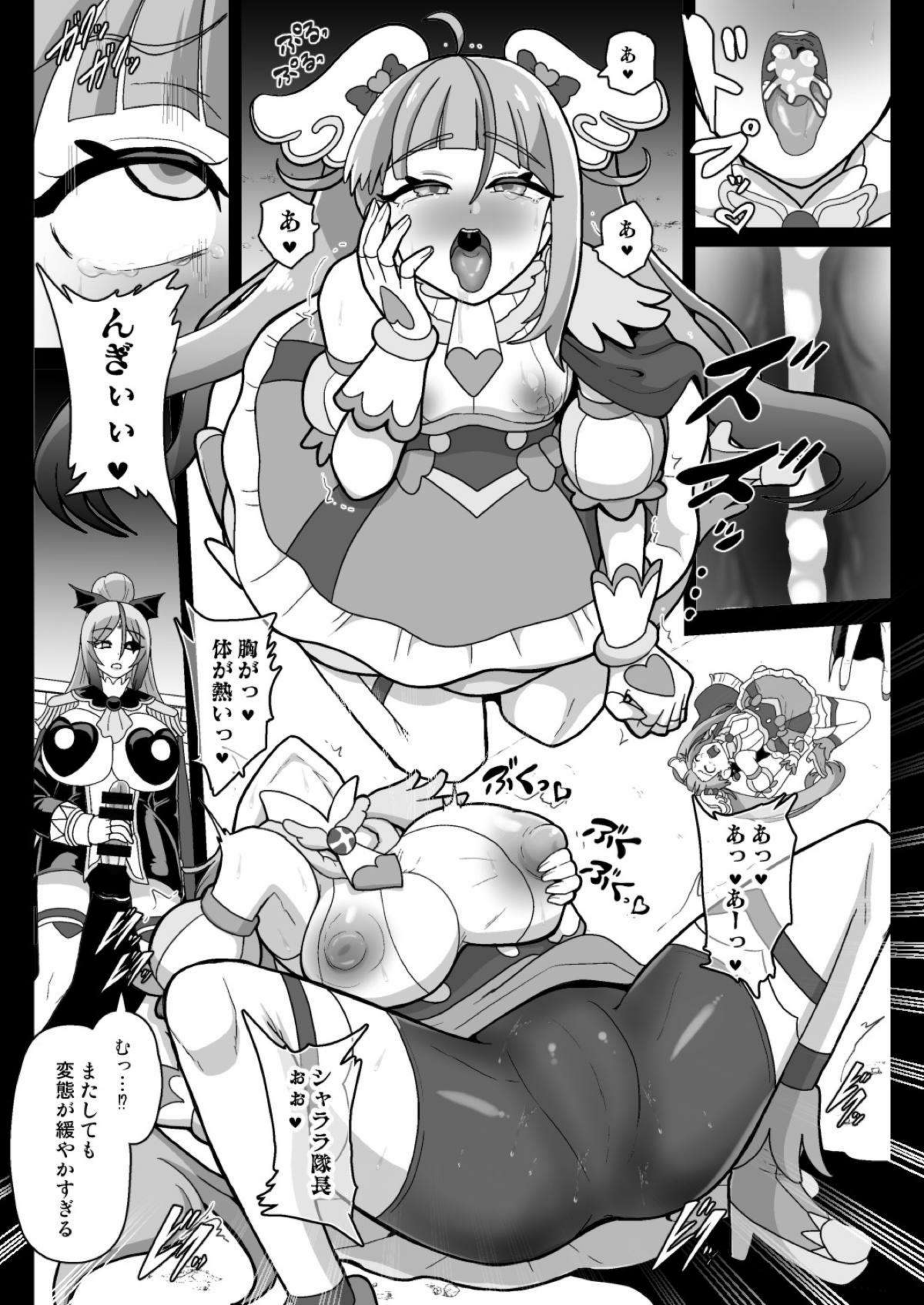
ソラ…♡
ソラ…♡
ソラ…♡



しばらく出さずに
醸造していた
アンダーグエナジーっ♡

受け取ってくれ
ソラ…♡
うおおおおっ♡

そして我が
アンダーグエナジーよ
ソラを完全に
ランボーグへと
生まれ変わらせろお♡



あ
あ

あ

あ

あ

あ
あ
あ

ズ
ズ

胸がっ
体が熱いっ

あ
あ

あ
あ

あ
あ
あ

むっ...!!

またしても
変態が緩やかすぎる

シヤララ隊長
おお

プリキュアの力め
この期に及んで
まだソラの中で
抵抗をみせるとは…

見苦しいぞ！

ズクッ

ズクッ

ズクッ

ひぐううううう♡
体の中で
何かが戦つてて…♡

痛いのと気持ちいいのとで
体がどうにか
なつちやいますうう♡

こうなったら
子宮にも注入して
徹底抗戦だ！

ソラ！
今助けるからな…

シヤララ隊長おお♡
助けてっ♡
あの時みたい
助けてええ♡

任せろっ！

ピュッ

そうだ

ああっ♡
シャララ隊長おお♡

あ、あの森でソラを
救ったのも

おっ♡

おおおっ♡

シャララ隊長の
おちんちんすごいっ♡

ソラが
ヒルローガールを
目指しプリキュアに
なったのも

私が
ランボーグへと
生まれ変わらせて
頂いたのも

すべては
この時の為だったのだ

出すぞっ！ソラっ♡
プリキュアの方よ！
往生しろおお♡

卵巣までしっかり
アンダーグエナジーで
染めてやるからなっ♡

はいっ♡
お願いしますっ♡

プリキュアという
強力な戦力を
アンダーグ帝国のものと
するこの日の為…!!

んぐんぐんぐんぐんぐん♡

キタキタっ♡
シヤララ隊長の
濃厚アンダーグザーメンっ♡

ビュッ♡

ああんっ♡

子宮が…子宮から
アンダーグエナジーに
染まっていくっ♡

ズッ♡

あーっ♡

あーっ♡

あーっ♡

おーっ♡おーっ♡
おほおほおほ♡

身体の色んなところで
プリキュアの力が
降参して行くのが
わかるっ♡

降参して
アンダーグエナジーに
染まっていくっ♡

ズ
ズ

いいやまだだ！
一匹たりとも
逃さんぞっ！

ソラが
ランボーグに
変態するまで
このシヤララ

腰を振るのを
やめんっ♡
ふんっ♡ふんっ♡

シヤララ隊長おっ♡
かっこいいですうう♡
パコパコちてええ♡

ギョッ♡

降参しろお！
プリキュアの方よ！

崇高なる
アンダーグエナジーに
染まれいっ！

これが
私たちの運命だ！
ソラ！

染まるっ♡

染まるっ♡

染まるっ♡
完全につ♡

ズズ

アムスターグ帝国
万歳つっ♡



ましろさん…
わたしには
ヒーローには
なれなかったけど

ヒーローを
目指した過程は
無駄では
ありませんでした





今こうして
正しい存在に
なれたんです

このために
わたしはビーロールを
目指してきたんだ！



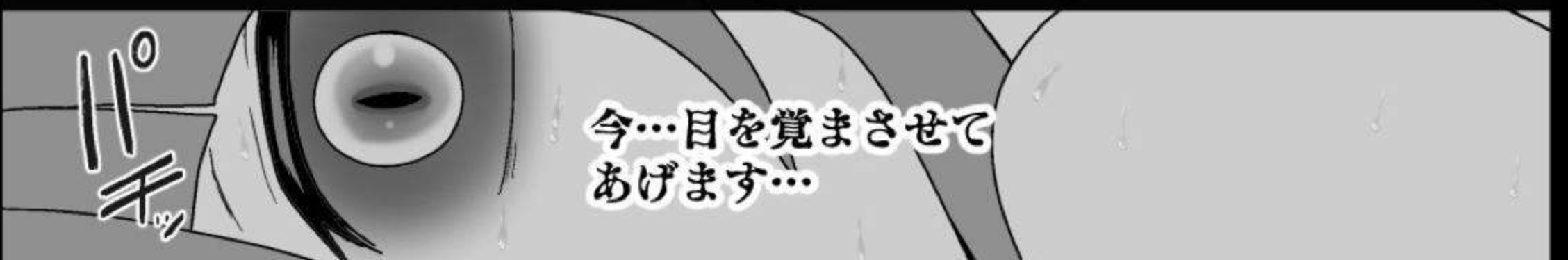
あげはさん



ツバサくん

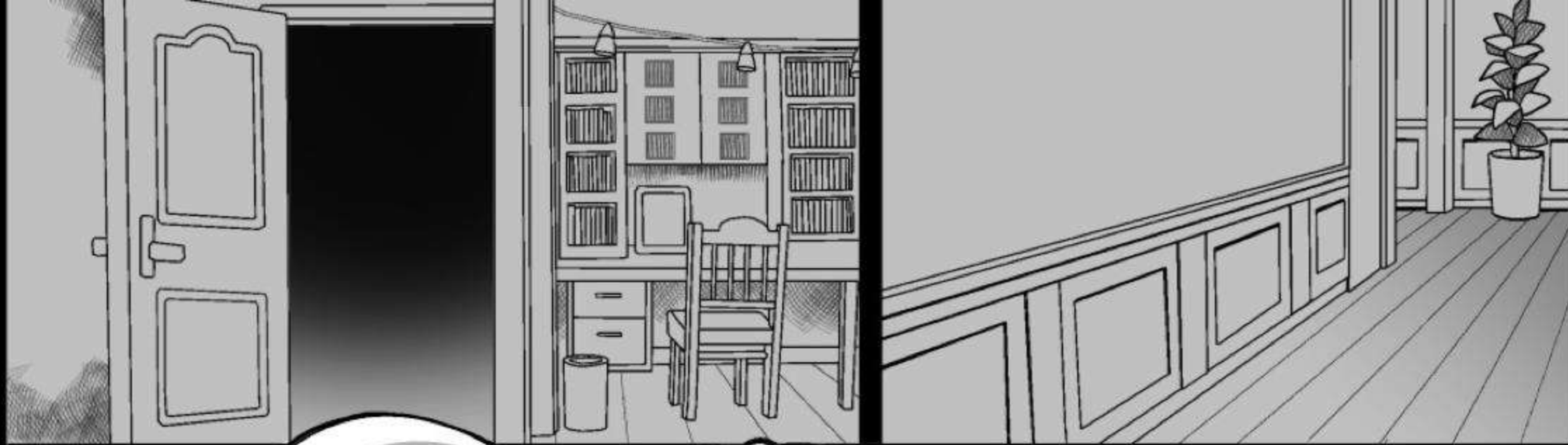


ましろさん



今…目を覚まさせて
あげます…

パッ
フォッ



ソラ...ちゃん?

はは

ホアッ

ホアッ

つづく

お読み頂きありがとうございます！アクオチスキー先生です！
今回のお話いかがだったでしょうか？楽しんで頂けていたらよいのですが…
個人的にはキスで脳がランボーグになるところや変態シーンなど絵面を気に入っている箇所は多いんですが、お話面でややスムーズさに欠くところがあったかも？と少し反省しています。空の色が変わるとかモノクロだと分かりづらいですよ…

今回のお話は放送本編で巨大ランボーグ戦で行方不明になったあたりから考え始めました。後々望まぬ形で出てくるやろ!?という読みからでしたが、思いのほか早く出て来てくれて助かりました。
しかしアンダーグ帝国一体何者なんだというのはこのあとがきを書いている時点でもわからず、話作りは難しかったです。新キャラの武人っぽい人わりとイイ人っぽいし深まる謎…
そういう個人的な都合はおいておき、今シーズンはメインキャラクター間のやり取りや成長をみせるところに力を入れている感じで、楽しませて頂いております。
あげは先生エロすぎい…

話作り面ではFANBOXで「洗○」「悪○ち」ワードに怒られが発生したことで洗脳とは一体なんなんだろうな…と改めて考える機会があったことも影響しました。めっちゃくちゃ分かりづらそうだな～と思いつつもそのまま描いてしまったのであとがきで補足的説明するのはかっこわるいんですが…させていただきますと…
シャララ隊長は元々はソラちゃんのことをスケベな目では見てないんですが、アンダーグ帝国の都合(体液を注入したい)でそういう感情を埋め込まれてしまっているけど本人は気づいていない、というものです。

最初はモノログで「シャララは気づいていないが！～」とかシャララ隊長がこの感情は元々あったのか？的な疑問を持つとかも考えたんですが、前者は今回のノリではない。後者はおセンチすぎるかなという判断で今の形にしました。
願望としては元々ピアンであってほしい～という気持ちもあるんですけど、今回自分がやりたいのはそういう感じじゃないんだよな～と…

つづく、と書きましたがその前にシャララ隊長が改造される小話を描きたい気持ちが今回の作業中ムラムラと沸いてきたので、どこかタイミングを見計らって描くかも知れません。

今年(というか前触れはずっとありましたが…)はエロ表現諸々に対する怒られて頭を悩ませました。今後もこういったものとは付き合っていかなければならないのですが、持ち前の明るさでなんとか乗り切っていきたいです。
今後も読んでくださった方に楽しんで頂けるマンガやイラストを描いて行こうと思っておりますので、引き続き応援のほどよろしくお願いたします！

2023/8/2
アクオチスキー先生



アンダーグ・ドリーム ～精神汚染～

発行 アクオチスキー教室/アクオチスキー先生

作画協力 美月さん

発行日 2023年8月13日 コミックマーケット102

印刷 (有)ねこのしっぽ

電子版作成にあたり文字などの微調整を行いました。



おは
おは
おは

おは
おは
おは

おは
おは
おは

おは
おは
おは

おは
おは
おは

おは
おは
おは

おは
おは
おは

おは
おは
おは

おは
おは
おは

